

令和2年度 香川コミュニティソーシャルワーク実践研究会 10周年記念講演 開催要綱

1 開催趣旨

香川コミュニティソーシャルワーク実践研究会（以下、「研究会」という。）は、平成21年度の発足から10年が経過し、コミュニティソーシャルワーク実践者養成研修を始めとした人材養成や事例検討等の自己研鑽、日ごろ自組織でのコミュニティソーシャルワーク機能の実践等を行ってきました。

研究会のこれまでの10年間は、東日本大震災をはじめとした大規模災害の発生や生活困窮世帯の増加、地域共生社会の実現に向けた動き等、社会情勢が目まぐるしく変化し、コミュニティソーシャルワーク機能の必要性を改めて感じられた10年間でした。

当研究会では、これまでを振り返るとともに、これまで以上に生活課題が複雑多様化することが予想される次の10年間で地域全体で乗り越えるべく、「これからのコミュニティソーシャルワーク実践を考える（仮題）」をテーマとし、記念講演を開催します。

2 日 時 令和2年10月18日（日）13：30～16：30

（受付13：00～）

3 場 所 香川県社会福祉総合センター7階 大会議室
（高松市番町1丁目10-35）

4 主 催 香川コミュニティソーシャルワーク実践研究会

5 共 催 社会福祉法人香川県社会福祉協議会

6 内 容 裏面のとおり

7 講 師 大橋 謙策 氏（特定非営利活動法人日本地域福祉研究所 理事長）

8 定 員 70名

9 参加対象 (1) 当研究会会員

(2) 地域福祉推進に関わる方

社会福祉協議会、社会福祉施設、行政、地域包括支援センター、
介護・保健・医療・教育関係者、民生委員・児童委員 等

10 参加費 無料

11 参加申込 別紙「参加申込書」にご記入のうえ、令和2年10月9日（金）までに別紙申込書を使いメール、FAX等でお申込みください。

12 新型コロナウイルス感染症予防対策について

参加にあたり、手洗い、手指消毒、マスクの着用、検温をお願いするとともに、風邪症状のある方は参加をお控えいただくなど、配慮をお願いします。

13 その他 会場には地下駐車場（有料）がございます。満車の場合は近隣の公共駐車場をご利用ください。

14 お問い合わせ・お申込み先

香川コミュニティソーシャルワーク実践研究会

香川県社会福祉協議会 地域福祉課（担当：南条）

〒760-0017 高松市番町1-10-35

TEL 087-861-0546 FAX 087-861-2664

E-mail:nanjyo@kagawaken-shakyo.or.jp

6 内 容

時間	内 容
13:00～13:30	受付
13:30～14:50 (80分)	<p>ラウンドテーブル 「これからの地域福祉実践とコミュニティソーシャルワーク機能を考える」</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>コロナ禍によって急変した社会環境やこれまでの地域福祉実践が困難な状況等、現在の課題を共有し、今後の課題解決に向けて、支援を必要とする人のニーズキャッチや連携・協働する地域福祉実践の仕組みづくりを考えます。</p> </div> <p><話題提供者></p> <ul style="list-style-type: none"> ・森谷 正伸 氏 (高松市社会福祉協議会 地域福祉課課長補佐) ・新原 隆一 氏 (琴平町社会福祉協議会 事務局次長) ・黒川 真由美 氏 (特別養護老人ホーム大寿苑 施設長) ・山下 哲司 氏 (嗣子の会会員・ばあとなあ香川会員) <p><司会></p> <ul style="list-style-type: none"> ・日下 直和 氏 (香川県社会福祉協議会 事務局長)
14:50～15:00	休憩
15:00～16:30 (90分)	<p>記念講演： 「これからのコミュニティソーシャルワーク実践を考える (仮題)」 講師：大橋 謙策 氏 (日本地域福祉研究所 理事長)</p>
16:30	閉会

令和 年 月 日

香川コミュニティソーシャルワーク実践研究会

メール：nanjyo@kagawaken-shakyo.or.jp

F A X：087-861-2664

香川コミュニティソーシャルワーク実践研究会

10周年記念講演 参加申込書

所 属		
連絡先 () ー		
番号	職 名	氏 名
1		
2		
3		

※ 記載いただいた個人情報は本研修会の運営管理にのみ使用します。

※ 3名以上のご参加の場合は、欄外にご記入いただくか、申込書をコピーしてご記入ください。

締切：令和2年10月14日（水）